



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和6年5月1日(水)第2号

今年度のそれぞれの思い

～ やりたいこと 頑張りたいこと いっぱい ～

令和6年が始まり、新生は、ここ富士特での生活に、そして、進級した皆さんも、新たな学年、クラスでの生活に慣れてきた時期です。新しいことは大変わくわくしますが、気を遣うことなどもたくさんあります。少し疲れも出てきたことでしょう。ちょっぴりほっとしながら、ゴールデンウィークも始まりますので、のんびりしたり、気分転換したりと気持ちがりラックスできるといいです。

年度や学期の始まりは、誰もが心新たに、思いを抱いて出発します。子どもたちも先生方も同じです。そして、学校には教員以外にも多くの職員がおり、子供たちのために、やる気をもってそれぞれの業務にあたっています。

パリオリンピックが開催されることにちなみ、世界の料理を味わえる給食をたくさんつくりたいです。

栄養教諭

たくさんの本たちがみんなに読まれるのを待っていることを伝えたいです。本の貸出しをしたいです。

学校司書

今年は教務というポジションを活かし、84名のふじとくっ子全員と関わります。一緒に楽しみましょう。

教務主任

児童生徒が権利の主体となる包括的性教育を進めたいです。

保護者の方々とたくさんお話したいです。

養護教諭

教頭という立場で、子供たちの笑顔のために頑張ります。

今年は学校応援団の活性化に力を入れ、学校、保護者、地域をつなぐ架け橋となるよう取り組みます。

教頭

みんなと元気な挨拶を交わしながら、みんなのためにお掃除がんばります。

清潔を保つために、しっかり消毒もしますよ。

清掃作業員

子供たちがタブレットを活用して、楽しい時間が過ごせるように、たくさんアイデアを考えます。

ICT 支援員

本校の子供たちや保護者の方、地域の方々と学校をつなぐ窓口として、信頼、笑顔を大切に対応します。

事務職員

「思いやりと笑顔いっぱいの学校に!」富士特が本校に関わる全ての方に愛され、自慢できる素敵な学校になるよう全力を尽くします。

校長

それぞれの思いをおつたえしました。